人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

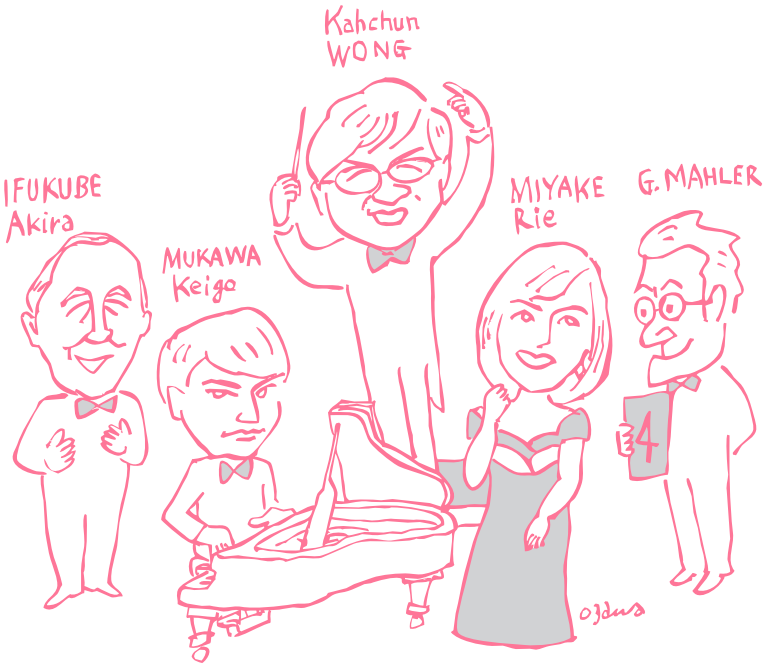
SUBSCRIPTION CONCERTS

2022

5 MAY

第740回
東京定期演奏会

サントリーホール
2022年5月27日(金)19:00
5月28日(土)14:00



日本フィルハーモニー交響楽団

CONTENTS
目 次

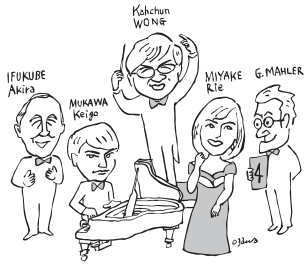
©Angie Kremer

◆ プログラム 4
◆ 出演者プロフィール 6
◆ プログラム・ノート- 小室 敬幸 - 9
◆ マーラー：交響曲 第4番 歌詞対訳 12
◆ マリーナ・マーラーさんよりメッセージ 14
◆ 2022年 秋季セット券 15
◆ 写真プレイバック- 2022年3月4月 - 16
◆ 感動の共有　～ご支援のお願い～ 21
◆ 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 22
◆ パトロネージュご芳名 26
◆ 2022／2023東京定期演奏会 28
◆ 2022／2023横浜定期演奏会 29
◆ 第48回夏休みコンサート2022 30
◆ Member's TVU CHANNEL 配信一覧 31
◆ 新入団員紹介 32
◆ 次回東京定期演奏会 33
◆ インフォメーション 34
◆ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA
SUBSCRIPTION CONCERTS Vol.740

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 740th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第740回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2022年5月27日(金)午後7時開演／28日(土)午後2時開演

7:00p.m. May 27th (Fri.) & 2:00p.m. 28th (Sat.), 2022

主　　催／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協　　賛／鹿島建設株式会社　三井不動産株式会社

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）独立行政法人 日本芸術文化振興会

衣装提供／株式会社カインドウェア

表紙イラスト／小澤 一雄

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- ●スタッフは不織布マスクを正しく着用します。また、小声で対応させていただきます。
- ●入場時の手指消毒、手洗い、検温をお願いいたします。
- ●ホール内ではマスク（不織布など効果の確かなもの）を正しく着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- ●開演前はなるべくお席でお過ごしください。また時差退場のご協力をお願いいたします。
- ●会場ロビーでの食事はお控えください。（ホール内は飲食禁止です）
- ●ブラボー等の掛け声はお控えください。ホール内では大声での会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- ●出演者へのプレゼント（お手紙・お花などを含む）、面会、楽屋入待ち、出待ち等はご遠慮ください。
- ●チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、ご来場者のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- ●万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。
- ● 新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）等通知アプリの利用をお勧めいたします。

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

伊福部昭：ピアノと管絃楽のための《リトミカ・オスティナータ》*　約20分

IFUKUBE Akira: Ritmica ostinata per pianoforte ed orchestra

休憩（15分）Intermission

マーラー：交響曲第4番 ト長調**　約54分

Gustav MAHLER: Symphony No.4 in G-major

指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］

Conductor: Kahchun WONG, Principal Guest Conductor

ピアノ：務川 慧悟*

Piano: MUKAWA Keigo

ソプラノ：三宅 理恵**

Soprano: MIYAKE Rie

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために　演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

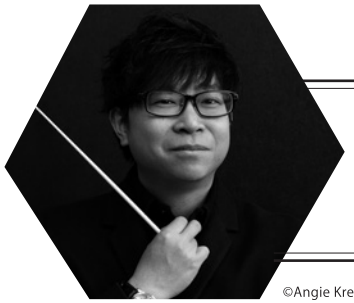
■ 電源OFF

■ 声と拍手にご注意を

■ 周囲にご配慮を

■ 音にご注意を

■ 撮影禁止



©Angie Kremer

Conductor 指揮

カーチュン・ウォン

［首席客演指揮者（次期首席指揮者）］

Kahchun WONG, Principal Guest Conductor

シンガポール出身の指揮者カーチュン・ウォンは、ニュルンベルク交響楽団首席指揮者、そして、日本フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者を務める。

ミュージカル・アメリカ誌で「その音楽性の深さと誠実さ」と評されるウォンは、2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝、その名を世界に知られることとなる。

2021/2022年のハイライトは、クリーヴランド管弦楽団、デトロイト交響楽団、シアトル交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団へのデビュー、そして、バンベルク交響楽団、バレンシア管弦楽団等との再共演、武満徹の演奏機会の少ない「ARC」を取り上げた“武満徹　弧［アーク］”公演が挙げられる。2020/2021年シーズンには、マスコミに称賛されたニューヨーク・フィルハーモニックへのデビューに加えトゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団等との共演も果たす。

故クルト・マズアの愛弟子であるウォンは、晩年はしばしば指揮台を共にする機会に恵まれる。2016/17年にロサンゼルス・フィルハーモニック ドゥダメル・フェローシップ・プログラムを拝命。また、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にてオーケストラ/オペラ指揮の音楽修士号を取得。

ウォンは、自身のこれまでの歩みを通し、人を突き動かし向上させる音楽の力に強い信念を抱いている。2016年グスタフ・マーラーの孫娘であるマリーナ・マーラーとプロジェクト・インフィニチュードを共同設立。2020年の新型コロナウイルス感染症流行の折には、1000人以上の世界各地のミュージシャンと共にベートーヴェンの「喜びの歌」のデジタルシングアロングを行い約200万ドルの寄付を集めた。

2019年12月、33歳という若さでシンガポールとドイツの文化交流並びにドイツ音楽文化の海外普及における献身的な取り組みと顕著な功績により、シンガポール出身の芸術家として初めてドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。

2023年9月より日本フィル首席指揮者に就任。

Piano ピアノ

務川 慧悟

MUKAWA Keigo

2021年世界三大コンクールの一つである、エリザベート王妃国際音楽コンクールにて第3位受賞。2019年にはフランスで最も権威のある、ロン=ティボー=クレスパン国際コンクールにて第2位受賞。

長い歴史と伝統のある2つの国際コンクールの上位入賞で大きな注目を集め、現在、日本、ヨーロッパを拠点にソロ、室内楽と幅広く演奏活動を行っている。

バロックから現代曲までレパートリーは幅広く、各時代、作曲家それぞれの様式美が追究された演奏、多彩な音色には定評がある。また現代ピアノのみならず、古楽器であるフォルテピアノでの奏法の研究にも取り組んでいる。2022年7月よりフォルテピアノの演奏シリーズを定期的に行う予定。

「彼の音楽は正直で、その演奏は考え抜かれ、彼の出した音に偶然はありません。」（コジマ録音2020年発売のCD、上田晴子氏の言葉より）と評されている。

フランス留学後研究を深めている作曲家の一人である、モーリス・ラヴェルの作品を取り上げた「ラヴェルのピアノ作品全曲演奏」をテーマにした全6回のリサイタルを2017年シャネル・ピグマリオン・デイズにおいて開催。

東京藝術大学を経て、2014年パリ国立高等音楽院に審査員満場一致の首席で合格し渡仏。ピアノ科第 3 課程を修了、室内楽科第 1 課程修了。現在は国内外での演奏活動の傍ら、フォルテピアノ科に在籍し研鑽を積んでいる。

フランク・ブラレイ、上田晴子、テオドール・パラスキヴェスコ、横山幸雄、青柳晋、ジャン・シュレム、パトリック・コーエン、ダリア・フェデエヴァの各氏に師事。

これまでに、日本各地、フランス、ベルギー、スイス、ラトビア、ドイツ、イタリア、ポーランド、オランダ、中国、台湾、韓国にて演奏会を開催のほか、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、プラハ・フィルハーモニア管弦楽団、フランスにてフランス国立管弦楽団、ロレーヌ国立管弦楽団、ベルギーにてベルギー国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。

オフィシャル・ホームページ：
keigomukawa.com

Soprano ソプラノ

三宅 理恵

MIYAKE Rie

東京音楽大学卒業、同大学修士課程首席修了。ロームミュージックファンデーション特別奨学生としてニューヨークに留学。ロレーヌ・ヌーバー、ドーン・アップショウの下で研鑽を積む。バード音楽院修士課程修了。帰国後は小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト《カルメン》、宮本亞門演出《フィガロの結婚》に出演。以降、日生劇場《ヘンゼルとグレーテル》グレーテル、新国立劇場《パルジファル》花の乙女、佐渡裕プロデュースオペラ《フィガロの結婚》バルバリーナ、二期会《ファルスタッフ》ナンネッタ等を演じる。他に、パーヴォ・ヤルヴィ指揮NHK交響楽団定期演奏会《ドン・ジョヴァンニ》（演奏会形式）ツェルリーナ、藤倉大のオペラ《ソラリス》（日本初演・演奏会形式）ハリーへの出演をはじめ、近年では《夜鳴きうぐいす》タイトルロール、《スーパーエンジェル》エリカ、《魔笛》パパゲーナ、《オルフェオとエウリディーチェ》アモーレと新国立劇場での活躍が続く。コンサート・ソリストとしても高い評価を得ており、フォーレ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、カール・ジェンキンス「レクイエム」、アンドリュー・ロイドウェバー「レクイエム」等宗教曲のソリストを務めるほか、'15年、「マエストロ・オザワ80歳バースデー・コンサート」に唯一の日本人女性ソリストとして出演、その模様はNHKでも放映、放送された。

村上龍氏著、『日本の伝統行事 Japanese Traditional Events（講談社）』に収録されている「日本の童謡と唱歌集／坂本龍一氏監修」では、日本の童謡ならびにその英語版の楽曲に、声楽として参加。村上龍氏より「国境を越えた」声として評される。

今後は10月東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会/チョン・ミョンフン指揮《ファルスタッフ》（演奏会形式）および2023年2月新国立劇場《ファルスタッフ》においてナンネッタ役で出演予定。二期会会員

プログラム・ノート 解説：小室 敬幸

■ 伊福部昭：ピアノと管絃楽のための《リトミカ・オスティナータ》

映画『ゴジラ』（1954）の作曲者として広く知られる伊福部昭（1914-2006）だが、その初代ゴジラの7年後、1961年に作曲（1972年に改訂）されたのが《リトミカ・オスティナータ》だ。本作を理解するためには、戦時中の1942年に初演されたピアノと管絃楽のための《協奏風交響曲》という作品がもとになっていることをおさえる必要がある。

伊福部は《協奏風交響曲》について、戦争を礼賛するつもりはないと断った上で「そういう時代感情の表現として、〔中略〕モダンな鉄と鋼の響きと民族的なエネルギーを結び付けられないかという想念にとらわれたのです。プロコフィエフやモソロフやオネゲルやヴァレーズの未来派的作品にも影響されていました」と創作意図を語っている。

ところが空襲で楽譜が失われてしまったため、戦後になってから《協奏風交響曲》に用いた主題を再利用して、《シンフォニア・タプカーラ》（1954/79）と《リトミカ・オスティナータ》が生み出された。幸いにも1992年に《協奏風交響曲》のパート譜が発見され、再演されているのだが、聴き比べてみると原曲に混在していた2つの要素のうち、「民族的なエネルギー」は《シンフォニア・タプカーラ》へ、「鉄と鋼の響き」は《リトミカ・オスティナータ》へとより強く受け継がれているのが分かるはずだ。

《リトミカ・オスティナータ》というのはイタリア語で、言い換えれば「オスティナート・リズム」――つまり執拗に繰り返されるリズムという意味になる。単一楽章だが「急―緩―急―緩―急」という5部分からなり、ソナタ形式をもとにした独自の構造を持っている。

［**第1部**］ではホルンによる短い序奏（ストラヴィンスキーの《春の祭典》における冒頭のファゴットに相当！）の後、主に日本の民謡音階に基づく第1主題群が提示され、第2主題に相当する［**第2部**］ではピアノが都節音階風の旋律、弦楽器は主に律音階による旋律を歌う。短いカデンツァ風のピアノ独奏を経て［**第3部**］へ。実質的な展開部にあたり、主に第2主題が第1主題風のリズムに乗せて変奏されてゆく。なお、頻繁な拍子の変化は、《春の祭典》からの影響であろう（有名な『ゴジラ』のテーマを思わせる瞬間もあるが、これは《協奏風交響曲》から素材がとられているだけで『ゴジラ』を引用したわけではない）。短い［**第4部**］で第2主題を、［**第5部**］で第1主題を再現。終結部で圧倒的なクライマックスを築き上げる。

楽器編成：独奏ピアノ、ピッコロ1、フルート2、オーボエ2、イングリッシュ・ホルン1、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット2、コントラファゴット1、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ、ティンパニ、カウベル、クラベス、ティンバレス、コンガ、トムトム、ハープ、弦楽5部。

■ マーラー：交響曲第4番 ト長調

生前、指揮者として高い名声を誇っていたことに比べ、作曲家としては限定的な評価に留まっていたグスタフ・マーラー（1860-1911）。生誕100周年を迎えた1960年頃からリバイバルの機運が高まり、現在では交響曲はもちろんのこと、ピアノ四重奏曲のような初期の習作さえ時折演奏されるほど、人気の高い作曲家となっているのは皆様ご存知の通りだろう。

《大地の歌》と未完で没後に補筆された「第10番」を含めてカウントすると、生涯に11曲の交響曲を遺したマーラーだが、1899〜1900年にかけて作曲された交響曲第4番は再評価の機運が高まる以前から繰り返し演奏されてきた。そのため、長らくマーラーの交響曲の中では“分かりやすい”、“親しみやすい”作品という位置づけがなされてきたが、本当だろうか？ 私事で恐縮だが、筆者はマーラーという作曲家を熱愛しているが、正直に告白すれば第7番と並んで最も感情移入しにくい作品に思えてならない。表面上は確かに聴きやすいかもしれないが、全4楽章を通してマーラーが何を言わんとしているかが分かりづらいのだ。

マーラーの交響曲を語る上で欠かせないのが歌曲との関わりだ。第1番《巨人》では自作の歌曲を転用したり、第2番《復活》（1888〜94）では歌曲《原光》（1893）をそのまま歌手付きで第4楽章にあてがったりしていたマーラー。こうした手法は当初は全７楽章を予定していた第3番（1895〜96）でも踏襲されたのだが、第6楽章があまりにも長くなってしまい、第7楽章に置くはずだった『少年の魔法の角笛』の詩に基づく歌曲《天上の生活》（1892年作曲）をカットすることに。そこで改めて《天上の生活》をフィナーレとする交響曲として構想し直されたのが今回演奏される交響曲第４番（1899〜1900）なのである。つまり交響曲第3番と第4番は、姉妹作にあたるわけだ。

第3番は自然の賛美から始まるが、第4楽章で神を否定したフリードリヒ・ニーチェ（1844-1900）の『ツァラトゥストラはかく語りき』に基づいて絶望的な心情が歌われる。ところがニーチェの思想に否定的だったマーラーは第5楽章で天使たちの歌を、第6楽章で声楽による歌を用いずに神の愛を音楽で描いていく。つまりニーチェが何と言おうと、まだ神は死んでいない……マーラーは第3番でそう伝えようとしているのだ。第2番《復活》の結論も「生きるために死ぬのだ！」とキリスト教の“復活”を前提にしていたのだから当然だろう。

天使も神だけでなく天国の存在もマーラーは信じているのだが、そこでの生活が何の問題もないものだとは思っていなかったようだ。《天上の生活》の第2節で「ヨハネが子羊を放てば、肉屋のヘロデが目をつけ、〔……〕罪のない子羊を死に導く！」と歌われるが、この子羊というのがイエス・キリストのことなのである（よく知られているように三位一体という考えから「神とイエスと精霊」は同一の存在だ）。続いて「天上ではワインもパンも食べ放題」といった内容が歌われるが、このワインはイエスの血であり、パンはイエスの体のことである。マーラーは神のことを信じていても、人間――高名な聖職者であっても！――に対して徹底的に懐疑的なのだ。以上の前提をもとに、各楽章を追ってみよう。

ソナタ形式による［**第1楽章**］の冒頭で鳴り響く鈴の音色は、道化師の象徴。提示部や再現部は子どもとじゃれ合うピエロのおどけた姿を想起させるが、展開部では「悲しみ」や「狂気」といった道化師の別の顔も垣間みせながら馬鹿騒ぎを引き起こす。

スケルツォとなる［**第2楽章**］は、5部分（A-B-A-C-A）で構成される。コンサートマスターは、長2度高く調弦したヴァイオリンに持ち替えて微妙に音色を変えたソロを聴かせるが、これは死神を表したもの。死の前では身分の違いは意味をなさず、人類皆平等であるという「死の舞踏」の世界観を描いている。一方、間奏（BとC）では平穏な天上を描き、死が怖くないと誘っているかのようだ。

緩徐楽章となる［**第3楽章**］は自由な変奏曲で、マーラー自身によって「Ruhevoll 安らぎに満ちて」と書かれた穏やかな心境で死を迎えんとする第1主題と、物悲しい第2主題が交互に変奏される。神の愛を描いた交響曲第3番の第6楽章を改めて短く書き直したような楽章である。クライマックスにおいて第1楽章の主題が再現されることで、子ども時代の楽しい思い出を振り返るが、最後は「Gänzlich ersterbend 完全に死に絶えるように」と楽譜に書かれている。

死を迎えたことで［**第4楽章〈天上の生活〉**］に到達。詩の第1節では天上の素晴らしさが歌われてゆくが、第1楽章に登場した鈴の音が鳴り響くと雰囲気が変わってしまう。鈴は、第2節より先が道化によるブラックユーモアであることを意味しているのだ。イエスの象徴である子羊が殺されたりと、人間の欲望が死後も際限ないことを道化師役であるソプラノが純粋無垢に歌ってゆく。

楽器編成：独唱ソプラノ、フルート4（ピッコロ持替2）、オーボエ3（イングリッシュ・ホルン持替1）、クラリネット3（E♭管クラリネット持替1、バス・クラリネット持替1）、ファゴット3（コントラファゴット持替1）、ホルン4、トランペット3、ティンパニ、大太鼓、シンバル、トライアングル、銅鑼、そりの鈴、グロッケンシュピール、ハープ、弦楽5部。

〈マーラー：交響曲第4番〉歌詞対訳 ←→ 訳：広瀬 大介

第4楽章
天上の生活（アヒム・フォン・アルニム＆クレメンス・ブレンターノ『少年の不思議な角笛』より）
4. Das himmlische Leben Achim von Arnim & Clemens Brentano, from „Des Knaben Wunderhorn“

Soprano

Wir genießen die himmlischen Freuden,
Drum tun wir das Irdische meiden,
Kein weltlich Getümmel
Hört man nicht im Himmel!
Lebt alles in sanftester Ruh'!
Wir führen ein englisches Leben!
Sind dennoch ganz lustig daneben!
Wir tanzen und springen,
Wir hüpfen und singen!
Sankt Peter im Himmel sieht zu!

Johannes das Lämmlein auslasset,
Der Metzger Herodes drauf passet!
Wir führen ein geduldig's,
Unschuldig's, geduldig's,
Ein liebliches Lämmlein zu Tod!
Sankt Lucas den Ochsen tät schlachten
Ohn' einig's Bedenken und Achten,
Der Wein kost' kein Heller
Im himmlischen Keller,
Die Englein, die backen das Brot.

ソプラノ

天の喜びを　味わう我ら
憂き世のことは　忘れるに限る
世の喧騒は
天には　届かぬ
安らかな静けさの中　暮らすのだ
その生活は　天使のようだが
まったく　愉快きわまりない
踊り　跳びまわり
飛んでは　歌う
天のペテロ様が　それを見る

ヨハネ様は　仔羊を放し
肉屋のヘロデは　虎視眈々
われらは　この慈悲深き
穢れなき　かわいい仔羊を
死へと追いやるのだ
ルカ様は　少しもためらわず
雄牛を 屠（ほふ）る
天の　酒蔵にある酒は
びた一文も　かからない
パンを焼くのは　天使たち

Gut' Kräuter von allerhand Arten,
Die wachsen im himmlischen Garten!
Gut' Spargel, Fisolen
Und was wir nur wollen!
Ganze Schüsseln voll sind uns bereit!
Gut Äpfel, gut' Birn' und gut' Trauben!
Die Gärtner, die alles erlauben!
Willst Rehbock, willst Hasen,
Auf offener Straßen
Sie laufen herbei!

Sollt' ein Fasttag etwa kommen,
Alle Fische gleich mit Freuden
angeschwommen!
Dort läuft schon Sankt Peter
Mit Netz und mit Köder
Zum himmlischen Weiher hinein.
Sankt Martha die Köchin muß sein.

Kein' Musik ist ja nicht auf Erden,
Die uns'rer verglichen kann werden.
Elftausend Jungfrauen
Zu tanzen sich trauen!
Sankt Ursula selbst dazu lacht!
Cäcilia mit ihren Verwandten
Sind treffliche Hofmusikanten!
Die englischen Stimmen
Ermuntern die Sinnen,
Daß alles für Freuden erwacht.

天の庭に　生い茂るのは
ありとあらゆる　美味なる野菜
アスパラガスに　いんげん豆
何でも　お望みのままに
皿に山盛り　供される
リンゴ　洋ナシ　ブドウも
庭師が　すべてくれるのだ
シカや　ウサギも
あちらの　ほうから
大路を　走って駆けつける

肉を　断たねばならぬ日は
魚のほうが　やってくる

あそこを走るは　ペテロ様
網と餌を　手にとって
天の池へと　踏み入るところ
料理は　マルタ様に違いない

音楽も　地上のそれとは
比較にならぬ　素晴らしさ
踊り回るは
無数の乙女
ウルズラ様も　笑い出す
見事な音楽を　奏でるは
楽師を従えた　ツェツィーリエ様
天使たちの　歌声に
心は　勇気づけられ
すべてが歓びに　目覚めるのだ

交響曲第4番の演奏に向けて、マーラーの孫娘のマリーナ・マーラー様よりビデオメッセージをいただきました

◀動画はこちらから

皆さん、こんにちは。さて、皆さんはこれからマーラーの交響曲4番を聴きますね。これは子どもが見ている天国のようなものです。では子どもとは実際のところ何なのでしょう？私たちはわかっているでしょうか？ その子は単なる子どもなのか、それ以上なのか？ 大人もまだ子どもなのでしょうか？

リルケの「運命が幼少期の密度よりゆたかである、などと思ってはいけない」という言葉は、とても力強い真実の声明です。

もし子どもが胎内からの記憶を、もっと言えば胎内以前からの記憶をも失っていないと信じるなら、あなたはどっぷりと深く、この詩人の子ども時代の夢に、悪夢に、驚きと発見に、沈み込んでいくことでしょう。詩人の魂を養い、苦しめ眩惑する子ども時代の記憶の中に。

そして子どもの夢には、無邪気と美、恐怖と笑い声、冷たく潔い率直さ、そして渓流のごとき良心の欠如、これらすべてが含まれていることがわかるでしょう…さらに完璧に純粋で美しい正直さも。でもそこにはまだ不安や恐怖が取り除かれることなく内包されています…そうした全てを抱いたまま子どもは、のちに一人の完全な大人の人間になります。何も失うことなく…けれどたぶん無邪気さだけは子どものみに許された美しい性質で、大人になる過程で消えてしまうことが多いようです。

これらすべてを映すのが交響曲第4番なのです。一人の子どもが見つめて、求めている天国。子ども時代の全ての痛みや悲しみ、記憶の中の全ての朗らかな喜びや悦楽を抱いたままの子ども。ある子どもの視点から見た天国の生活…その子は全ての記憶を抱き続ける…

あなたの元に、もうすぐ生まれてくるお子さんのことにも思いを馳せています、親愛なるカーチュン。きっと、その子を心に抱きながら、この交響曲を指揮するのですね。そして天国のイメージを、あなたの子が生まれる前の人生から持ってくるのです。

子どもの天国のイメージがどのようなものかは、聴く人それぞれに想像されるものです。素晴らしい演奏になることでしょう。あなたの中にも、この音楽の中にも、こうしたすべてが息づいているはずです。演奏の録音を聴くことを楽しみにしています！

愛をこめて。

秋季セット券、今年は選べる3公演！！

5公演の中からお好きな公演を3公演お選びください。

S席セット ¥15,000　A席セット ¥12,000

2022年 6月14日（火）発売

※3公演、各1席ずつお選びください※各種会員の特典は併用できません。予めご了承ください。
※2公演、4公演、5公演ではお申込みいただけません。

第239回 芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2022年 10月2日（日） 14:00 開演

指揮：藤岡 幸夫　ピアノ：上原 彩子
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番　ベートーヴェン：交響曲第7番

©Shin Yamagishi

©武藤 章

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Gs（65歳以上）¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2022年 7月1日（金）発売

第398回 名曲コンサート　サントリーホール

2022年 10月16日（日） 14:00 開演

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］
ヴァイオリン：千住 真理子　オルガン：大平 健介
バッハ：主よ人の望みの喜びよ、トッカータとフーガ、バビロン河のほとりにて
エルガー：愛の挨拶　サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン
マスネ：タイスの瞑想曲　ベートーヴェン：交響曲第5番《運命》

©山本 倫子

©KiyotakaSaito（SCOPE）

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000　P ¥3,000 Gs（65歳以上）¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2022年 7月1日（金）発売

第240回 芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2022年 11月5日（土） 14:00 開演

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］
ドヴォルジャーク：交響曲第9番《新世界より》　他

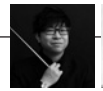
©山本 倫子

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Gs（65歳以上）¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2022年 7月13日（水）発売

第399回 名曲コンサート　サントリーホール

2023年 1月15日（日） 14:00 開演

指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］　ギター：村治 佳織
ロドリーゴ：アランフェス協奏曲　ベートーヴェン：交響曲第3番《英雄》


©Angie Kremer

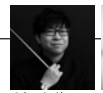
©Ayako Yamamoto

1回券料金	SS ¥8,000　S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,500　P ¥4,000 Gs（65歳以上）¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2022年 10月6日（木）発売

第244回 芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2023年 1月29日（日） 14:00 開演

指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］　ピアノ：小菅 優
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番　ラフマニノフ：交響曲第2番


©Angie Kremer

©Marco Borggreve

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Gs（65歳以上）¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2022年 10月6日（木）発売

お問合せ　日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911（平日11時-17時）　FAX：03-5378-6161（24時間）
お申込み　eチケット♪　www.japanphil.or.jp

Playback プレイバック

3月4月の公演を振り返ります

PHOTO 1 3月8日の杉並公会堂シリーズ、今シーズン最後に登場したのは大植英次マエストロ。グリンカとチャイコフスキーというロシアの名曲プログラムをお届けしました。これまでも共演回数の多いコンサートマスター田野倉雅秋とのツーショットです。

PHOTO 2 3月13日は小林マエストロによる大人気コンサート、コバケン・ワールド。オペラ界のスター笛田博昭さんをお迎えし、有名オペラの数々のアリアや前奏曲、間奏曲をお届けしました。

PHOTO 3 3月19日横浜定期、20日芸劇シリーズは、指揮に大植英次マエストロ、ヴァイオリンに小林美樹さんをお迎えし、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲とマーラーの交響曲第1番《巨人》をお楽しみいただきました。

PHOTO 4 3月21日の春休みオーケストラ探検は、「音楽のおもてなし」をテーマに姫（江原陽子さん）とナイト（永峰大輔さん）が登場。たくさんのお友達に会えてみんな大喜びでした。

PHOTO 5 3月29日の子どもたちと芸術家の出あう街は、「さあ、音楽の海に出発しよう」とツアーコンダクター（横山奏さん）によるナビゲートで海の中を探検！

PHOTO 6 4月最初の東京定期演奏会は、桂冠名誉指揮者小林研一郎さんとともに、シューマンとブラームス、二つの交響曲4番を桜も満開の中、情感たっぷりにお届けしました。*

*印は有料アーカイブ配信中！
アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
https://members.tvuch.com

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト

岩手県宮古市を訪問！

東日本大震災の発生直後から継続している支援活動の一環として、昨年12月18日に、甚大な津波被害を受けた宮古市を訪問しました。

市内の中学・高校の吹奏楽部との交流プログラムでは、各校の演奏を聴くだけではなく感想を伝えあう時間をもったことで、相互にコミュニケーションを図ることができ、日本フィルのメンバーからのアドバイスをすぐにでも演奏に活かそうと、真剣に耳を傾ける生徒たちのキラキラした目が印象的でした。

一方、社会福祉協議会でのコンサートでは、クラシックを中心とした1時間のプログラムに80名以上の方がご来場くださいました。終演後には「久しぶりに生の音楽を聴けて本当に楽しかった」と声をかけてくださる方もいて、楽員にとっても励みになったようです。

大都市に比べて文化芸術に触れる機会の少ない地域では、新型コロナの影響も相まって、特に高齢者の社会参加の機会が減っているとのこと。社会とのつながりを途切れさせないために、そして何年経っても消えることのない心の傷を少しでも和らげる手助けにつながると信じて、我々はこの活動を続けてまいります。

メンバーがジュニア・アンサンブルをサポート

中学生も息の合った演奏を披露

アドバイスを受ける高校生たち

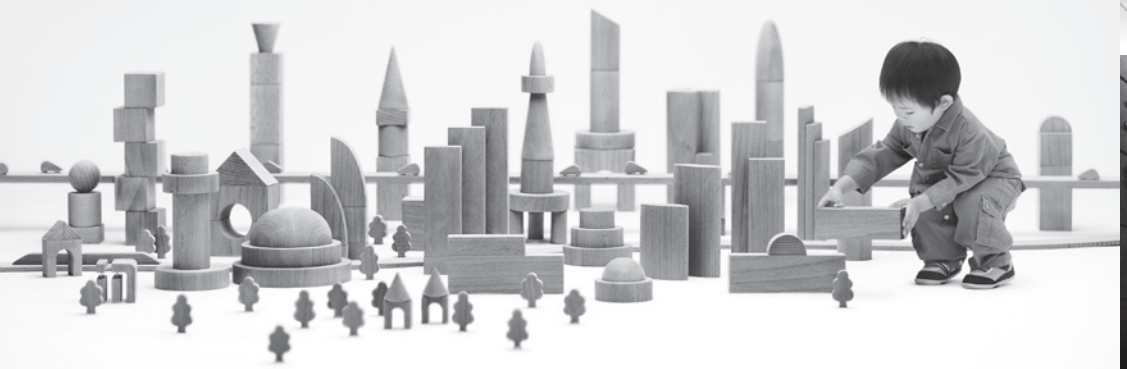
日常から少し離れ、音楽に耳を傾けて…

全国保証株式会社
for your dream and happiness

私たちは日本フィル「東北の夢プロジェクト」を応援しています。

全国保証株式会社は1981年に設立された、住宅ローン保証を中核とした信用保証事業を全国で展開する国内最大手の独立系保証会社です。
全国各地の金融機関と連携し、多くのお客様のニーズや要望に応えています。
https://www.zenkoku.co.jp

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

コロナ禍による演奏中止、入場者数制限等は、大きなスポンサーをもたず演奏収入を主たる収入源としている日本フィルにとって、財政面で大きな打撃となり、一時は楽団存続の危機に直面しました。その際、全国の多くの方々からの温かいご支援、国・自治体・民間団体・企業等からの助成をいただいたおかげで、皆様に演奏をお届けできておりますことに、感謝の気持ちでいっぱいでございます。本当にありがとうございました。

さまざまな制限がありましたが、日本フィルの活動の三本柱「オーケストラ・コンサート」、次世代を担う子供達を育てる「エデュケーション・プログラム」、地域発展に貢献する「リージョナル・アクティビィティ」を中心に最善の活動をしてまいりました。2011年4月より継続している東日本大震災被災地に音楽を届ける活動「被災地に音楽を」もリモート等を活用しながら中断することなく行い、その回数は300を超えました。

コロナ禍での様々な困難を通して、生の音楽の感動の素晴らしさ、それを多くの方と共有する大切さ、人の心を揺り動かす音楽の力を改めて強く実感しました。と同時にオーケストラに対する社会からの要請がますます強くなっていると認識しています。芸術性と社会性を兼ね備えたトップ楽団である日本フィルは、これにしっかりと応えていかなくてはなりません。あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、「今、何をすべきかオーケストラ」の問いかけのもと、“未来を担う子供たちのため”、“豊かな社会の実現のため”、新しく出現する社会をしっかりと見据え真摯に取り組んでいくこと、それが日本フィルの使命であり、皆様からのご支援、ご期待に応えることではないかと思っております。

今後とも皆様のご理解、ご支援を賜れれば幸いでございます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

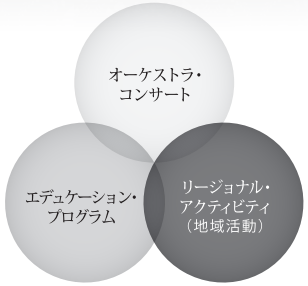
■クラウドファンディング

4月1日～5月31日迄実施いたします。
パソコンからは 未来ショッピング 検索 で、
スマホからは
右のQRコードからご覧いただけ、
クレジットカードにより
ご寄付いただけます。
数々の返礼品をご用意しております。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）
パトロネージュ　定形 哲　神奈川県 ／ 坪井 和音　東京都 ／ 山口 幸子　東京都

存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所 TEL03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越 真樹
株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静
アサヒグループホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO 小路 明善
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大
株式会社アトックス 代表取締役 矢口 敏和
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司
株式会社アール&キャリア
代表取締役社長 飯嶋 一晃
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一
稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄
株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 收
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 髙橋 俊充
株式会社ＡＩＴ 代表取締役社長 大熊 克美
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫
NGB株式会社 代表取締役社長 宮﨑 潔
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治
大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一

株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎
株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫
小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦
花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 長谷部佳宏
株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介
鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄
鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光
かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎
株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎
株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂
社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文
川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己
北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕
キッコーマン株式会社
取締役名誉会長取締役会議長 茂木友三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 長南 収
協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志
株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典
株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇
株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次
グリーン・サポート・システムズ株式会社
代表取締役 笛木 彰
グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和
株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行

京王電鉄株式会社 代表取締役社長 紅村 康
京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 川俣 幸宏
株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
株式会社興建社 代表取締役社長 水島 隆明
コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和
株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸
株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫
コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄
株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎
株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦
佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一
三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一
山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史
三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸
ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博
ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志
株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三
澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利
株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎
清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸
株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一
松竹株式会社 代表取締役社長 迫本 淳一
昭和電工ガスプロダクツ株式会社
代表取締役社長 平倉 一夫
昭和電工株式会社 代表取締役会長 森川 宏平
ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也
新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛
株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山﨑 徹
株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹

株式会社杉江商店 代表取締役 杉江 寛
杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健
住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
株式会社西武ホールディングス
代表取締役社長 後藤 高志
全国保証株式会社 代表取締役社長 石川 英治
第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
大成建設株式会社 代表取締役社 相川 善郎
大成ロテック株式会社 代表取締役社長 西田 義則
大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗
大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
大日本塗料株式会社 代表取締役社長 里 隆幸
大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司
千代田化工建設株式会社
代表取締役会長 兼 社長 榊田 雅和
株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
ディアンドデパートメント株式会社
代表取締役社長 松添みつこ
株式会社ティーガイア 代表取締役社長 金治 伸隆
学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
THK株式会社 代表取締役社長 寺町 彰博
ＴＩＳ株式会社 代表取締役社長 岡本 安史
株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 榑谷 典洋
東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 秋山 優樹
株式会社東急コミュニティー 取締役社長 木村 昌平

東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬　伸一
株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野　敦郎
東京都杉並区 区長 田中　良
東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木　秀記
株式会社東北新社 代表取締役社長 中島　信也
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口　昌伸
戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井　雅則
トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 豊田　章男
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口　恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長 永谷栄一郎
株式会社ナミキ 代表取締役会長兼社長 並木　洋一
日総工産株式会社
代表取締役社長執行役員 兼 CEO 清水　竜一
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 今泉　泰彦
株式会社ニフコ 代表取締役会長 山本　利行
日本精工株式会社 取締役会長 内山　俊弘
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本　英二
日本電子株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長 長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長 萩原　吉晃
根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
野村ホールディングス株式会社
代表執行役社長 グループCEO 奥田健太郎
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員 矢原　史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長 浦上　博史
株式会社博報堂 代表取締役社長 水島　正幸

ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡　俊夫
パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長 堀　一浩
阪和興業株式会社 代表取締役社長 古川　弘成
東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野　直樹
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長 清水　雄也
富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山　好映
富士急行株式会社 代表取締役社長 堀内光一郎
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田　孝一
一般財団法人 藤本育英財団 理事長 藤本由紀子
双葉電子工業株式会社 代表取締役社長 有馬　資明
古河産業株式会社 代表取締役社長 横田　敦彦
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島　景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長 池田　孝資
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長 吉村　隆
本田技研工業株式会社 代表取締役社長 三部　敏宏
株式会社牧野フライス製作所
代表取締役社長 井上　真一
マネックスグループ株式会社
代表執行役 松本　大
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井　浩
株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村　正博
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
三井情報株式会社 代表取締役社長執行役員 浅野　謙吾
株式会社三井住友銀行 頭取CEO 髙島　誠
三井製糖株式会社 代表取締役社長 森本　卓
三井石油開発株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長 古賀　博文
三井物産株式会社 代表取締役社長 堀　健一

三井不動産株式会社 代表取締役社長 菰田　正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長 飯嶋　庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問 石塚　邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員 柳井　隆博
三菱オートリース株式会社
代表取締役社長 中野　智
三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井　政志
三菱地所株式会社 執行役社長 吉田　淳一
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役CEO 加藤　隆雄
三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤　清次
三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎　毅
株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢　淳一
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 荒木　三郎
武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長 永島　英器
株式会社明和住販流通センター
代表取締役 塩見　紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役社長 大徳　眞一
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役社長 水野　憲一
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長 牧　寛之
森社会保険労務士事務所 所長 森　康之
株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀　澄也
山崎製パン株式会社
ヤマトホールディングス株式会社
取締役 神田　晴夫
株式会社UACJ 代表取締役社長 石原　美幸

UBE株式会社 取締役会長 山本　謙
ユウキフーヅシステム株式会社
取締役相談役 田中　晃
横河電機株式会社
米持建設株式会社 代表取締役 米持　大介
株式会社リガク 取締役会長 志村　晶
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員 稲葉　和彦
株式会社Rings 代表取締役 矢部　和広
株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木　信也
株式会社LABCO 代表取締役 高津　昌広
株式会社LEOC 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 松本　功

匿名5名

（2022年5月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
飯田　桂子　東京都
飯田　惠司　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石井　榮　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石橋　秀雄　神奈川県
石橋　雄三　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊東　宏恭　神奈川県
伊藤　昌司　東京都
稲葉　治樹　茨城県
稲葉　好正　東京都
犬塚　静衛　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江口　和廣　東京都
江口　麗子　東京都
遠藤　滋　神奈川県
大石　直輝　山梨県
大熊美結紀　東京都
大倉　祐子　東京都
大島　剛　埼玉県
大竹　広明　神奈川県

太田　五郎　神奈川県
太田　達男　千葉県
大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
奥山　敦子　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
尾上　洋子　東京都
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　正樹　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片柳　彰　東京都
片山　英二　東京都
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
川合　孝一　千葉県
川瀬　範子　東京都
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菊池　和美　東京都
喜多𠮷久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木藤　正義　埼玉県
木村　惠司　神奈川県
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都
栗原真知子　埼玉県
黒田　真一　東京都

畔柳　信雄　東京都
甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都
胡口　靖夫　東京都
児玉　敏宏　東京都
児玉　玲子　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　重人　東京都
酒井　和夫　神奈川県
酒井　伸　長野県
酒巻　英俊　東京都
定形　哲　神奈川県
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
座間　淑美　神奈川県
澤田　初恵　東京都
柴田　栄一　東京都
島田　精一　東京都
島田　敏生　神奈川県
島田　晴雄　東京都
清水　久子　東京都
清水　幸雄　千葉県
下河辺美知子　東京都
下條　英敏　神奈川県
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
菅　千太郎　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　昌子　神奈川県
鈴木　庸夫　東京都
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
髙井　延幸　神奈川県
髙木　宏忠　東京都
髙須　幸雄　東京都
髙田　信子　東京都

髙橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹下　道夫　東京都
竹中富知男　東京都
龍川　優　東京都
立山　裕子　熊本県
田中稀一郎　東京都
田中　宏征　兵庫県
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都
谷　聖美　神奈川県
田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
塚本　美幸　東京都
辻　雅夫　東京都
蔦井　厚伸　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
角田　峻一　東京都
坪井　和音　東京都
積田　孝一　東京都
d日本フィルの会
寺澤　佳代　東京都
東京フロイデ合唱団　東京都
時枝　直満　東京都
徳田　俊一　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
中園　和博　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　明宏　千葉県
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
中本　逸郎　東京都
那須　雄治　東京都
棗　年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都
西村　敬子　京都府

西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー協会所沢支部　埼玉県
二村　英之　東京都
沼口　元彦　東京都
根本　直之　千葉県
箱崎　一彦　千葉県
橋倉　宏行　埼玉県
蓮見　正純　東京都
羽田　洋子　神奈川県
濱田　尚人　東京都
林　一郎　東京都
原　宏輔　東京都
原　俊　千葉県
針谷　博史　東京都
平井　邦子　神奈川県
平井　嘉朗　東京都
平田　邦夫　神奈川県
平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
平松　恒治　東京都
広瀬　勝貞　大分県
広瀬　晴子　神奈川県
深沢　茂実　神奈川県
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
本田　博　熊本県
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　孝裕　埼玉県
松田　譲　東京都
松本　信義　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮川　輝男　千葉県
宮本　裕二　兵庫県
武藤　雄二　埼玉県

村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都
八代　元行　東京都
柳田　淑　神奈川県
谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　幸子　東京都
山口　仁栄　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山下　芳広　北海道
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　隆　東京都
山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
油井　直次　東京都
横川　直　東京都
吉川　美保　東京都
吉川　隆一　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉村　真幸　埼玉県
吉村　匡則　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邉　裕志　山口県
渡辺　康匡　東京都
F.H.
M.K.
匿名70名

（2022年4月20日現在
50音順・敬称略）

TOKYO 東京

2022／2023シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団

東京定期演奏会

会場／サントリーホール
金曜日／19:00開演　土曜日／14:00開演

◆ 秋季 ◆

2022 9 September	【第743回】 2日(金)、3日(土)	指揮：山田 和樹　ヴァイオリン：田野倉 雅秋［日本フィル・コンサートマスター］ 貴志康一：ヴァイオリン協奏曲 ウォルトン：交響曲第1番
2022 10 October	【第744回】 21日(金)、22日(土)	指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］ 【ベートーヴェン・ツィクルスVol.5】 ベートーヴェン：交響曲第8番　ベートーヴェン：交響曲第7番
2022 11 November	【第745回】 18日(金)、19日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］ バラキレフ（リャプノフ編曲）：東洋風幻想曲《イスラメイ》　他
2022 12 December	【第746回】 9日(金)、10日(土)	指揮：下野 竜也　テノール：糸賀 修平* フィンジ：入祭唱*　タネジ：3人の叫ぶ教皇　フィンジ：武器よさらば* ヴォーン＝ウィリアムズ：交響曲第6番
2023 1 January	【第747回】 20日(金)、21日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］ 伊福部昭：シンフォニア・タプカーラ バルトーク：管弦楽のための協奏曲

◆ 春季 ◆

2023 3 March	【第748回】 3日(金)、4日(土)	指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］　ピアノ：金子 三勇士 リスト：ピアノ協奏曲第1番 ベートーヴェン：交響曲第3番《英雄》
2023 4 April	【第749回】 28日(金)、29日(土)	指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］　ソプラノ：ヨハンナ・ルサネン バリトン：ヴィッレ・ルサネン　男声合唱：ヘルシンキ大学男声合唱団、東京音楽大学 シベリウス：《クレルヴォ交響曲》
2023 5 May	【第750回】 12日(金)、13日(土)	指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］　チェロ：佐藤 晴真 ミャスコフスキー：交響曲第21番《交響幻想曲》 芥川也寸志：チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》 ヤナーチェク：シンフォニエッタ
2023 6 June	【第751回】 9日(金)、10日(土)	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　ピアノ：阪田 知樹 プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第2番 タネーエフ：交響曲第4番
2023 7 July	【第752回】 7日(金)、8日(土)	指揮：広上 淳一［フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）］ 出演者調整中 レオンカヴァッロ：歌劇《道化師》（演奏会形式）

年間定期会員券（全10回） 発売日 2022年6月1日（水）
S席 ¥48,000　A席 ¥38,000　B席 ¥35,000　C席 ¥30,000　P席 ¥24,000　Ys席 ¥13,000

半季定期会員券（全5回） 発売日 【秋季】2022年6月1日（水）　【春季】2022年12月1日（木）
【秋季】 S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥13,000　Ys席 ¥7,000
【春季】 S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥10,400（4月除く）　Ys席 ¥7,000

1回券 発売日 【秋季】2022年6月23日（木）　【春季】2022年12月20日（火）
S席 ¥8,000　A席 ¥6,500　B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,000　Ys席 ¥1,500

【お申込み・お問合わせ】日本フィル・サービスセンター
TEL：03-5378-5911［平日11時-16時］　FAX：03-5378-6161［24時間］　eチケット♪：www.japanphil.or.jp

YOKOHAMA 横浜

2022／2023シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団

横浜定期演奏会

10月までは横浜みなとみらいホールが改修工事のため、
9月10月は神奈川県民ホールでの公演となります。
会場／神奈川県民ホール、横浜みなとみらいホール
木曜日／19:00開演　土曜日／17:00開演

◆ 秋季 ◆

2022 9 September	【第380回】 22日(木) 会場／神奈川県民ホール	指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］　ヴァイオリン：周防 亮介 チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 チャイコフスキー：交響曲第6番《悲愴》
2022 10 October	【第381回】 1日(土) 会場／神奈川県民ホール	指揮：藤岡 幸夫　ヴァイオリン：髙木 凜々子 ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集《四季》 ベートーヴェン：交響曲第7番
2022 11 November	【第382回】 26日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　児童合唱：未定 チャイコフスキー：バレエ音楽《くるみ割り人形》
2022 12 December	【第383回】 17日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：太田 弦　ソプラノ：盛田 麻央　アルト：杉山 由紀　テノール：樋口 達哉 バリトン：黒田 祐貴　合唱：東京音楽大学 ベートーヴェン：エグモント序曲　ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》
2023 1 January	【第384回】 28日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］　ピアノ：小菅 優 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番 ラフマニノフ：交響曲第2番

◆ 春季 ◆

2023 3 March	【第385回】 11日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：藤岡 幸夫　サクソフォン：須川 展也 菅野祐悟：サクソフォン協奏曲《Mystic Forest》 チャイコフスキー：交響曲第4番
2023 4 April	【第386回】 22日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：原田 慶太楼　チェロ：ジョヴァンニ・ソッリマ ドヴォルジャーク：チェロ協奏曲 ロ短調 op.104 B.191 吉松隆：交響曲第6番《鳥と天使たち》
2023 5 May	【第387回】 20日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］　ソプラノ：森谷 真理　アルト：池田 香織 テノール：宮里 直樹　バリトン：大西 宇宙　合唱：東京音楽大学 【ベートーヴェン・ツィクルスVol.6】 シベリウス：交響詩《タピオラ》　ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》
2023 6 June	【第388回】 3日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：アレクサンドル・ラザレフ［桂冠指揮者兼芸術顧問］　ピアノ：小山 実稚恵 プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 ショスタコーヴィチ：交響曲第7番《レニングラード》
2023 7 July	【第389回】 1日(土) 会場／横浜みなとみらいホール	指揮：川瀬 賢太郎 プログラム調整中

年間定期会員券（全10回） 発売日 2022年6月1日（水）
S席 ¥48,000　A席 ¥38,000　B席 ¥35,000　C席 ¥30,000　P席 ¥24,000　Ys席 ¥13,000

半季定期会員券（全5回） 発売日 【秋季】2022年6月1日（水）　【春季】2022年12月1日（木）
【秋季・春季】 S席 ¥26,000　A席 ¥21,000　B席 ¥19,000　C席 ¥16,000　P席 ¥13,000　Ys席 ¥7,000

1回券 発売日 【秋季】2022年6月23日（木）　【春季】2022年12月20日（火）
12月＆5月以外　S席 ¥8,000　A席 ¥6,500　B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,000　Ys席 ¥1,500
12月＆5月　S席 ¥9,000　A席 ¥7,500　B席 ¥7,000　C席 ¥6,000　P席 ¥5,000　Ys席 ¥3,500

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA
創立指揮者 渡邊曉雄

指揮：**永峰 大輔**
お話とうた：**江原 陽子**
ピアノ：**上原 彩子**（第2部 7/16～18）
バレエ：**スターダンサーズ・バレエ団**（第2部 7/22～8/7）
バレエ演出・振付：鈴木 稔（第2部 7/22～8/7）

<プログラム>

第1部 ベートーヴェン：交響曲第5番《運命》より第1楽章
J.S.バッハ：G線上のアリア
ロッシーニ：《ウィリアム・テル》序曲より「スイス軍の行進」

第2部 今年は選べる！

魔法のピアノ（7/16～18）
モーツァルト：ピアノソナタK.545より第1楽章
ベートーヴェン：エリーゼのために
シューマン：トロイメライ
ショパン：小犬のワルツ
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番より第1楽章

バレエ（7/22～8/7）
チャイコフスキー：バレエ《白鳥の湖》
（日本フィル夏休みコンサート2022版）

第3部 「鬼滅の刃」より《紅蓮華》～《炎》／たなばたさま／勇気100%

【ピアノ】

7月 16日(土)	14:00	千葉県文化会館
17日(日)	14:00	相模女子大学グリーンホール
18日(月・祝)	14:00	府中の森芸術劇場

【バレエ】

7月 22日(金)	14:00	習志野文化ホール
24日(日)	①12:00 ②15:30	サントリーホール
25日(月)	①13:00 ②16:30	ウェスタ川越
27日(水)	14:00	ロームシアター京都
30日(土)	14:00	カルッツかわさき
31日(日)	①13:00 ②17:00	東京芸術劇場
8月 3日(水)	①12:00 ②15:30	サントリーホール
6日(土)	①13:00 ②17:00	東京芸術劇場
7日(日)	14:00	神奈川県民ホール

料金（全席指定・消費税込）※子供（4歳～高校生）				
	S席	子供：3,200円	大人：5,200円	好評発売中
	A席	子供：2,500円	大人：4,200円	
	B席	子供：1,800円	大人：3,200円	

※京都公演はA席、B席のみです

【お申込み・お問合わせ】
日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911［平日11時-17時］　FAX：03-5378-6161［24時間］
eチケット♪ www.japanphil.or.jp

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC
クラシカルミュージック

https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます（販売期間は6ヶ月です）。

まずはID登録！ メールアドレスとパスワードのみで簡単！

NEW! 定期会員継続・新規入会で7月東京定期の配信プレゼント！
6月20日までに「配信プレゼント」のお申し込みが必要です。
詳しくはこちら▶

12月11日	東京定期演奏会	指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］	アーカイブ配信
12月19日	第九特別演奏会	指揮：角田 鋼亮	アーカイブ配信
12月23日	第九特別演奏会	指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］	アーカイブ配信
1月16日	東京定期演奏会	指揮：阪 哲朗	アーカイブ配信
1月23日	名曲コンサート	指揮：下野 竜也	アーカイブ配信
3月4日	東京定期演奏会	指揮：広上 淳一［フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）］	アーカイブ配信
3月11日	さいたま定期演奏会	指揮：鈴木 優人	アーカイブ配信
4月1日	東京定期演奏会	指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］	アーカイブ配信
4月17日	名曲コンサート	指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］	アーカイブ配信
4月23日	横浜定期演奏会	指揮：ピエタリ・インキネン［首席指揮者］	アーカイブ配信
5月14日	横浜定期演奏会	指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］	アーカイブ配信
5月28日	東京定期演奏会	指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］	ライブ＆アーカイブ配信

◆ 新入団員紹介 ◆

新入団員に11の質問！

フルート

齋藤 光晴 SAITO Mitsuharu

フルート・セクションに新たに入団致しました齋藤光晴をご紹介いたします。

1	誕生日	1月15日
2	私はこんな人	のんびり屋
3	楽器を始めたきっかけ	近所の音楽教室で偶然出会った
4	音楽家になっていなかったら？	世界を旅できる仕事
5	時間があったら何をしたい？	自転車のメンテナンス
6	リラックス方法は？	馴染みのお店で食事とお酒を味わうこと
7	好きな映画を教えてください	2001年宇宙の旅
8	座右の銘があれば	千里の道も一歩から
9	日本フィルに入団が決まった瞬間の気持ちを一言で	どうもありがとうございます!!
10	ずばり、今のところ日本フィルはこんなオケだと思う	音楽の高揚感をお客様と共有できるオーケストラ

11 最後にお客様へのメッセージをお願いいたします

日本フィルの一員としてクラシック音楽の魅力を
お客様に届けられるように努力を続けます。
どうぞよろしくお願い致します。

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

東京定期演奏会 2021/2022 シーズン

東京定期演奏会

NEXT CONCERTS
〉〉次回東京定期演奏会

第741回

サントリーホール

2022年6月17日(金)19:00
18日(土)14:00（「本日の聴きどころ(プレトーク)」13:30〜）

指 揮：**秋山 和慶**

ピアノ：**小川 典子**

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調
フォーレ：組曲《ペレアスとメリザンド》
op.80より前奏曲、
糸を紡ぐ女、シシリエンヌ、
メリザンドの死
ラヴェル：《ダフニスとクロエ》第2組曲

※当初発表の内容から変更になりました。予めご了承ください。

©武藤 章

50年ぶりの日本フィル東京定期登場となる秋山和慶マエストロ！
究極のフレンチ・プロ

好評発売中

1回券料金	S ¥8,000	A ¥6,500	B ¥6,000	C 完売	P ¥4,000	Ys（25歳以下）¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人 日本芸術文化振興会

● 6月公演　出演者およびプログラム変更のお知らせ

2022年6月10日（金）第378回横浜定期演奏会、12日（日）第396回名曲コンサート並びに6月17日（金）、18日（土）第741回東京定期演奏会に出演予定でした桂冠指揮者兼芸術顧問のアレクサンドル・ラザレフ氏は、現在起きている諸状況を考慮し、楽団と同氏の双方で協議を重ねた結果、残念ながら今回の来日を断念することになりました。

なお、10日（金）第378回横浜定期演奏会、12日（日）第396回名曲コンサートの指揮にフレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一氏を迎え、ソリスト・プログラムに変更はございません。

17日（金）、18日（土）第740回東京定期演奏会の指揮には50年ぶりの東京定期登場となる秋山和慶をお迎えして以下プログラムをお送りいたします。

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調（ピアノ：小川典子）
フォーレ：組曲《ペレアスとメリザンド》op.80より前奏曲、糸を紡ぐ女、シシリエンヌ、メリザンドの死
ラヴェル：《ダフニスとクロエ》第2組曲

● テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22：54～23：00（第3週、第4週は再放送）。登場するのは首席指揮者ピエタリ・インキネン＆正指揮者山田和樹。ぜひご覧ください!

● 新入団員のお知らせ

2022年5月1日付でヴァイオリン・セクションに谷﨑大起が、ホルン・セクションに伊藤舜が入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

● もうすぐ発売

2022年6月1日（水）発売

2022/2023シーズン
東京／横浜 年間定期会員券
東京／横浜 秋季定期会員券

詳細はP28～29をご覧ください。

2022年6月14日（火）発売

秋季セット券

詳細はP15をご覧ください。

● 好評発売中

第396回名曲コンサート

2022年6月12日（日） 14：00開演
サントリーホール

指揮：広上 淳一［フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）］
ピアノ：横山 幸雄

ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番

夏休みコンサート2022

詳細はP30をご覧ください。

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は両日マエストロが登場!
金曜日18：30～／土曜日13：30～

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

4月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
（50音順・敬称略）匿名5名

ご寄付の方法　ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演 1 週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL：03-5378-5911（平日11 時～17 時）　FAX：03-5378-6161（24時間）　E-mail：order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956 年 6 月

創立指揮者	渡邉 曉雄	首席指揮者	ピエタリ・インキネン
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎	桂冠指揮者 兼 芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン	フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）	広上 淳一
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン	正指揮者	山田 和樹
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ	首席客演指揮者	カーチュン・ウォン

ソロ・コンサートマスター：木野　雅之
ソロ・コンサートマスター：扇谷　泰朋
コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉　清加
第1ヴァイオリン：太田　麻衣　九鬼　明子　齋藤　政和　榊　渚　佐藤駿一郎　田村　昭博　中谷　郁子　西村　優子　平井　幸子　本田　純一　町田　匡
第2ヴァイオリン：遠藤　直子　大貫　聖子　岡田　紗弓　加藤　祐一　神尾あずさ○　川口　貴　末廣　紗弓　竹歳　夏鈴　谷﨑　大起□　豊田　早織　山田　千秋
ヴィオラ：安達　真理☆　小俣　由佳　小中澤基道　児仁井かおり　高橋　智史　中川裕美子　中溝とも子　松澤　稚奈　デイヴィッド・メイソン◎
ソロ・チェロ：菊地　知也
チェロ：石崎　美雨　伊堂寺　聡　江原　望　大澤　哲弥　久保　公人　山田　智樹　横山　桂
コントラバス：菅原　光　鈴村　優介　髙山　智仁◎　成澤　美紀　宮坂　典幸○　山口　雅之
フルート：齋藤　光晴　難波　薫　真鍋　恵子◎
オーボエ：佐竹　真登　杉原由希子◎　松岡　裕雅○
クラリネット：伊藤　寛隆◎　楠木　慶○　照沼　夢輝　堂面　宏起
ファゴット：大内　秀介　鈴木　一志◎　田吉佑久子○　中川日出鷹□
ホルン：伊藤　舜□　宇田　紀夫　信末　碩才◎　原川翔太郎　丸山　勉☆　村中　美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：大西　敏幸□　中里　州宏　中務　朋子　星野　究
トロンボーン：伊藤　雄太　伊波　睦　岸良　開城○
バス・トロンボーン：中根　幹太
テューバ：柳生　和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎
パーカッション：大河原　渉
ハープ：松井　久子

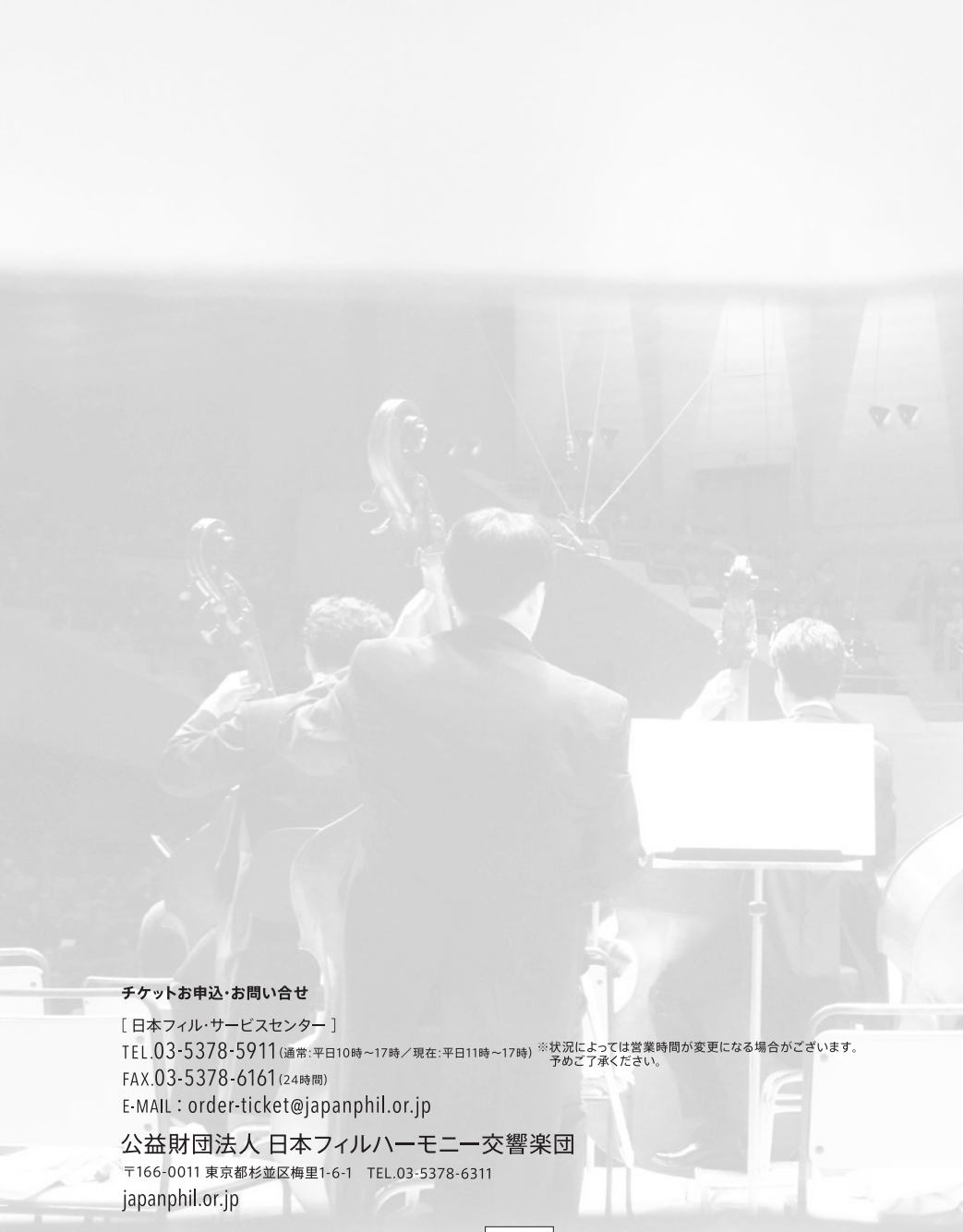
楽団長：中根　幹太
チーフステージマネージャー：阿部　紋子
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田　紀夫　鈴村　優介
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本　哲也

◎首席奏者　○副首席奏者　☆客演首席奏者　□試用期間

理事長（代表理事）：平井　俊邦
副理事長（代表理事）：五味　康昌
常務理事（代表理事）：後藤　朋俊
常務理事（代表理事）：中根　幹太
常務理事（代表理事）：福井　英次
理事：石井啓一郎／遠藤　滋　佐々木経世／田村　浩章　戸所　邦弘／福本ともみ
評議員会会長：加藤　丈夫
評議員：青井　浩／荒蒔康一郎　石塚　邦雄／石村　等　稲垣　尚／内川　清雄　大塚　宣夫／海堀　周造　梶浦　卓一／河北　博文　喜多　崇介／木村　惠司　久保田　隆／小林研一郎　島田　精一／髙橋　和夫　津田　義久／野間　省伸　葉田　順治／村上典吏子　山口多賀幸
監事：上條　貞夫
名誉顧問：熊谷　直彦
名誉顧問：島田　晴雄
名誉顧問：田邊　稔
アドバイザリー・ボード：大島　剛／小野　敏夫　小網　忠明／後藤　茂　武田　隆男／田邊　稔　堀越　作治／溝口　文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：磯部　一史／江原　陽子　及川ひろか／小川紗智子　萩島　里帆／賀澤　美和　柏熊由紀子／小須田　萌　佐々木文雄／澤田　智夫　篠崎めぐみ／清水佑香子　杉山　綾子／杉山まどか　高橋　勇人／田中　正彦　槌谷　祐子／中村沙緒里　西田　大輔／長谷川珠子　馬場　桃子／藤田　千明　別府　一樹／益滿　行裕　宗澤　晶子／山岸　淳子　吉岡　浩子

団友：
青柳　哲夫／青山　均／赤堀　泰江　浅井　俊雄／淺見　浩司／新井　豊治　石井啓一郎／伊藤　恒男／江藤　瓔子　遠藤　功／遠藤　剛史／大石　修　大川内　弘／大味　修／筧　美知子　金本　順子／蒲谷　隆行／川口　和宏　菊田　秋一／吉川　利幸／木村　正伸　小林　俊夫／小山　清／斎藤　千種　佐々木裕司／佐藤　玲子／髙木　裕子　髙木　雄司／高木　洋／高倉　理実　田沢　烈／立川　和男／堂阪　俊子　富樫　尚代／豊田　尚生／中川　二朗　永田　健一／中務　幸彦／奈切　敏郎　橋本　洋／畑井紀代子／平賀　法子　福島　喜裕／松本　克巳／松本　伸二　三谷　昭平／三本　克郎／宮武　良平　三好　明子／森　茂／山下　進三　山科　淑子／山本　辰夫／渡辺　哲雄

（2022年5月1日現在）



チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]
TEL.03-5378-5911(通常:平日10時～17時／現在:平日11時～17時) ※状況によっては営業時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
FAX.03-5378-6161(24時間)
E-MAIL : order-ticket@japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団
〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311
japanphil.or.jp

公式Twitter
@Japanphil

公式アカウント

BS朝日 5
「Welcome クラシック」インキネン & ヤマカズが語るミニ番組
毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!